デトロイト日本商工会月刊会報
Views
7
2018
Issue 292

特別寄稿: 日本の高度グローバル人材育成に向けて

イースタンミシガン大学教授
桶谷　仁美

今年3月にJBSD基金の助成[※1]を受け、「海外で生活する子どもの教育～多様化する在外教育施設における教育の充実に向けて～」と題して、イースタンミシガン大学日本語科主催の特別講演会が開催された。講師は、文部科学省（文科省）初等中等教育局国際教育課外国人児童生徒等教育支援プロジェクトオフィサーの近田由紀子氏。近田氏は、2015年度に、本学日本語科とデトロイトりんご会補習授業校との「国際人財[※2]育成共同プロジェクト」に本学の客員研究員として参加いただいた。本稿では、3月の講演内容を紹介しながら、バイリンガル・マルチリンガル教育の視点から「日本の高度グローバル人材育成」について考察してみることにする。

近年の日本における人口の減少、少子・高齢化への対応、そして、Society5.0[※3]の実現（平成29年6月閣議決定）に向けて、人材への投資による生産性向上への舵取りがスタートした。海外における在外教育施設（日本人学校や補習授業校等）の教育も、今後の日本の生産性に大きく貢献するものと期待が寄せられており、特に、平成28年に文科省は「在外教育施設グローバル人材育成強化戦略」において、6つの「基本的な考え方」を掲げ、5年間を目処に施策の実現を目指している。6つの考え方の概要は次の通り。(1) グローバル人材育成最前線にある在外教育施設教育の質の向上 (2)グローバル人材育成拠点としてのより積極的なグローバル人材育成のための教育の強化 (3) グローバル経験豊富な子どもたちが多く通学する補習授業校の教育の一層の充実 (4) 日本の理解者を増やす上でも、必ずしも日本へ帰国を前提としない児童生徒への日本語教育の支援や学習支援の提供 (5) 未就園児や幼稚園児の比率が高まる中、母語習得や資質・能力を伸ばす基礎を形成する段階にある幼稚園児への教育のあり方の検討、及び高校段階の高度なグローバル教育のあり方の検討 (6) 設置母体に関わらず、各学校が持つ機能や現地で果たす役割等に照らした政府支援の対象を捉える必要性。

さらに、昨年度より文科省は「在外教育施設の高度グローバル人材育成拠点事業」を、公益財団法人海外子女教育振興財団に委託し、AG5プロジェクトと名付け、展開し始めた。プロジェクトのメンバーでもある近田氏によると、主な事業内容は (1) 高度なグローバル人材としての基礎力の育成のカリキュラム開発 (2) 効果ある日本語指導プログラム開発 (国際結婚家庭や永住者の子どもたちの日本語力向上) (3) 日本文化の発信の拠点形成としてのプログラム開発等だ。

AG5プロジェクト委員長の佐藤郡衛（ぐんえい）氏によると、グローバル人材とは、「(1) 広い視野、論理的思考力、適応力、自己表現力等のグローバル型能力と英語力を兼ね備えた人材 (2) 高度の日本語能力・外国語能力を持ち、二つの文化と社会を理解し

特別講演会の様子

二つの国の架け橋になる人材 (3) 世界各国の日本人コミュニティにおけるリーダーとなるグローカル[※4]な人材 (4) 日本の社会・文化、日本語を理解し、日本を支援する親日的な人材」という。また、この委託事業と同時に、文科省では、在外教育施設を活用した戦略的なグローバル教師育成を平成29年8月から始動した。

近田氏は、海外で生活する子どもを教える際、子どもの置かれている在留国の環境（言語・文化、生活、教育、社会経済的状況等）や、家庭環境（駐在、永住、国際結婚家庭、家庭内の使用言語・習慣等）、保護者の願い（受験、日本語・日本文化の継承、キャリアの多様な選択肢等）等の多様性をしっかり理解する必要があるという。また、生育環境の違う子どもたちが在外教育施設に混在する中、実際に子どもたちにグローバルな経験やその成長、可能性を見出すことができると指摘。一方で、日本語指導が必要な子どもたちの増加や特別支援の必要性、言語発達や環境に関連するアセスメントの難しさ等や、異文化環境で育つ子どもならではのアイデンティティのゆらぎや地域コミュニティ等への適応等、心理・行動面の理解も欠かせないと指摘している。また、そのような中、子どもの可能性を拓く授業づくりとして、新学習指導要領や国内の

続・2ページ ▶

教育改革等を意識した、同僚や保護者・関係者等との協働を通じ、主体的・対話的で深い学び、及び日本語の支援や個別支援等の多様なニーズへの対応が必須という。そして、最後に、教師に求められる資質・能力として、(1) 新たな課題に取り組む実践力 (2) カリキュラムをデザインする力(3)他者と共同して課題を解決する力 (4) 的確な情報を得て発信する力 (5) 省察する力 (6) 教師として成長する力 (7) 異文化への対処能力、をあげて講話を締めくくった。

2012年6月の本誌に「バイリンガル育ての基礎知識」を紹介したが、高度なバイリンガルを育てるにはいくつかの要因が影響する。例えば、日本語話者を両親にもつ子どもの場合 (連続バイリンガル)、現地語 (英語) の伸びは、子どもの入国年齢、学校歴、滞米年数、使用言語の量と質、家庭・学校・コミュニティ等の言語環境要因等が起因する。また、年齢相応の現地語を身につけるのに、日常会話では約1～2年、読み書きでは約5～7年、長い場合は10年かかると言われている。一方で、日本語話者と英語話者を親に持つ現地生まれの国際結婚の子どもの場合等は、日本語と英語を生後まもなく同時に発達させる (同時バイリンガル)。つまり、子どもの置かれている言語環境によって、2言語の発達の仕方は違うのだ。

ただ、就学前の読み書きがまだ十分育っていない子どもにおいては、どのような言語環境であれ、母語の育成の大切さは同じだ。近年の海外における未就学児童の帯同や国際結婚者の増加を考えると、「在外教育施設グローバル人材育成強化戦略」の一つである「(5) 母語習得や資質・能力を伸ばす基礎を形成する段階にある幼稚園児への教育のあり方の検討」は、極めて重要であると考える。また、国内の教育と著しく異なる点は、子どもたちが必ずしも日本語が聞けたり使えたりする環境にいないということにある。母語でのコミュニケーションの場を失うことにより、母語での受身的な能力 (聞くこと) は保持しても、友だちや兄弟と話す時や親への返事等はすべて現地語で行うようになり、学校教育の初歩期に簡単に日本語を喪失してしまう。また、思考に必要な一番強いはずの母語が弱くなり、現地語もままならない「ダブルリミテッド (低迷型バイリンガル)」現象を招く恐れもあることから、0歳から9、10歳ごろまでの言語形成期前半のバイリンガル育てには、親や教師はしっかりした知識を持って臨むことが望まれる。その点では、補習授業校等の在外教育施設においては、これまで行って来なかった子どもの両言語の発達を年齢に応じて複眼的に見ていく必要もあるだろう。

今年4月に発表された日本在外企業協会の「海外・帰国子女教育に関するアンケート」調査結果において、補習授業校の課題として「授業内容・レベル」が、前回の調査結果同様トップに挙げられた。この内容は、「国語の授業しかない、あるいは、日本語のレベルが合わない国際結婚の家庭の子弟がクラスに混じる等、教育内容や授業の質の問題に不安を抱えている。補習授業校は週1回の土曜日だけの開講が多い為にその役割は自ずと限界があるが、現地校やインター校に通っている子女の帰国後の進学の点では重要な役割を持つと考えられる。」というものであった。

これまで永住者の継承日本語は「3代で消滅する」と言われてきた。文科省初等中等教育局元国際教育課長の神代浩氏によると「問題は、継承語教育が文部科学省の海外子女教育政策、外務省の外国人に対する日本語教育政策の隙間に落ちる分野であるために、これまで注目されてこなかった」そうだ。一方、米国の外国語としての日本語教育には、継承日本語教育も含まれる。また、外国語としての日本語学習者数は、世界的には減少傾向にある中、米国では、州によって偏りはあるものの、全体でみると増加している。ミシガン州においては、カリフォルニアやニューヨーク等の大都会についで、現在その数は全米で第5位だ。500社以上もの日系企業が集まるミシガン州でも、高い日本語力を持つアメリカ人学生が日々育っている。

日本の高度グローバル人材育成に向けて、在外教育施設においても高度な日米両語の両刀使いが育っていることは確かだ。しかし、政府の対象となる日本にルーツを持つ子どもたちすべてに、彼らのレベルやニーズに応じた均等な学習の機会を与えるには、今後、地域差はあれ、丁寧な対応や整備が必要となるであろう。また、せっかく現地で身につけた英語力を、帰国後も、年齢相応のレベルにまで維持・発達させるには、国内の質の高い英語教育の実践が急務であろう。

遠いようで近い未来のために、現状をどう乗り切れるのか。日本は待った無しの正念場に突入したようだ。

※1 改めてこの紙面を借りてお礼申し上げます。
※2 りんご会では、人材の重要性を考慮し人“財”と表記
※3 狩猟社会・農耕社会・工業社会・情報社会に続く、5番目の新しい社会。「政府広報オンライン」サイト参照。www.gov-online.go.jp/cam/s5/
※4 グローバル (global) とローカル (local) が掛け合わされた語。世界的、地域的、両方の視点を持つこと。

参考文献:
神代　浩 (2013):「グローバル人材はどこに?積極的に育てるべき海外の芽」『グローバル経営』12月号: pp.6-9.
佐藤　郡衛 (2018):「AG5だより 在外教育施設の挑戦を支える –AG5プロジェクトの成果–」『月刊海外子女教育』4月号: pp. 1–3.
日本在外企業協会(2018):「海外・帰国子女教育に関するアンケート」調査結果 (2017) https://joea.or.jp/activity/research pp. 1–11.

執筆者 桶谷　仁美:
バイリンガル・マルチリンガル教育、継承日本語教育が専門。トロント大学オンタリオ教育研究大学院(OISE)カリキュラム科博士課程卒業(カナダ政府Award 受賞)。

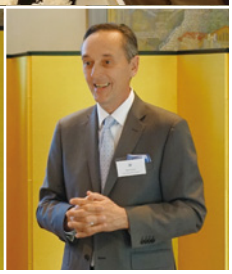
在デトロイト日本国総領事館提供によるトピックスとお知らせ

寿司・日本酒PRイベント

デトロイト近郊には多くの日本食レストランなどもあり、現地のアメリカ人にもお寿司などが浸透してきていますし、日本酒への関心を持つ人たちも増えてきています。デトロイト総領事館では、5月17日、デトロイト周辺のメディアやレストラン関係者などを対象にした日本食・日本酒PRイベントを開催しました。

当日は、エリック・ラス・ミシガン大学日本研究センター・トヨタ招聘客員教授からお寿司について、酒卸業者のリック・ロパス・グレートレイクスワインアンドスピリッツ副社長から日本酒について、それぞれ講演をしてもらうとともに、スラーピングタートルの名倉シェフからは、魚をさばいてお寿司を握るという実演をしていただきました。

また、会場には、4種類の日本酒の飲み比べコーナー、手巻き寿司体験コーナーを設け、また、公邸料理人による食事については、日本食だけでなく、日本酒と合う洋食も準備をして、参加者には日本酒と食事とのペアリングもお楽しみいただきました。総領事館としましては、引き続き日本食や日本酒の普及につながるような取り組みを進めて参ります。



写真キャプション：
上段（左）：魚をさばく実演
上段（右）：手巻き寿司実演コーナー
下段：講師による講演

2018年度 領事・旅券手数料（2018年4月1日– 2019年3月31日までの料金）

- 領事・旅券手数料は毎年4月1日に改定されます。
- 手数料は、受領時にお支払いください。パーソナルチェック、クレジットカードはご利用いただけませんのでご了承ください。
- お釣りのないようにご準備をお願いいたします。

1. 旅券

①	一般旅券（10年有効）	US $143.00
②	一般旅券（5年有効：12歳以上）	US $98.00
③	一般旅券（5年有効：12歳未満）	US $54.00
④	一般旅券の記載事項変更旅券	US $54.00
⑤	一般旅券の査証欄の増補	US $22.00
⑥	渡航書の発給	US $22.00

2. 証明

①	在留証明	US $11.00
②	出生・婚姻・死亡等身分上の事項に関する証明（英文）	US $11.00
③	翻訳証明	US $39.00
④	署名証明（官公署に係わるものを除く）	US $15.00
⑤	運転免許証抜粋証明	US $19.00
⑥	旅券所持証明	US $19.00

3. 査証

①	一般入国査証	US $27.00
②	数次入国査証	US $54.00
③	通過入国査証	US $6.00
	※①～③は、査証申請人の国籍によって異なる場合があります。	
④	再入国の許可の有効期間の延長	US $27.00

※ 領事手数料及び旅券手数料ともに、年度をまたぐ手数料の徴収にあたっては、申請日の手数料額（旧年度の手数料額）を交付時に適用することとなりますので、申請には十分御注意下さい。
（例：3月31日申請受付、4月7日交付であれば、3月時点での手数料即ち2017年度の額を4月7日に徴収することとなります。省令附則第2項）。

お知らせ

Facebookで、当館の活動紹介のほか、日本関連情報やミシガン/オハイオ州の耳寄り情報も発信していますので、是非「いいね！」をお願い致します。
Facebook ページ▶ www.facebook.com/cgj.detroit

在留邦人の皆様に有益と思われる情報や各種お知らせをメールでお送りするメールマガジンを配信していますので、是非ご登録ください。
詳細はこちら▶ www.detroit.us.emb-japan.go.jp/jp/newsletter

旅行や海外出張される場合は、是非、「たびレジ」に登録を！！
旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。
詳細はこちら▶ www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg

四半期毎にミシガン州とオハイオ州内の治安情勢を掲載しています。在留邦人の皆様が多く居住する地域における犯罪発生件数や最近の犯罪傾向などを掲載していますので、ご確認をお願い致します。
詳細は当館ホームページ、生活・安全情報内の「海外安全対策情報」をご確認ください。
生活・安全情報▶ www.detroit.us.emb-japan.go.jp/jp/life/safety.htm

241回 リレー随筆

ミシガン飛行体験記

Nishikawa of America, Inc.
福本（ふくもと） 朋樹（ともき）

飛行後には証明書がもらえます。

はじめまして。福本朋樹と申します。アメリカ生活も早いものでこの秋には丸3年を迎えます。異国の地に住んでいますが、デトロイト近郊は多くの日本人、それに慣れている現地の人々のおかげもあって着任以前のイメージとは全く違いとても生活しやすく、想像以上に快適な生活を送らさせていただいています。

特にミシガンの夏は本当に過ごしやすいことから、この時期は思いっきり外で遊ぶことを心掛けています。今年の夏で3回目となりますが、過去には夏の間にBBQ、サイクリング、5Kマラソン大会、釣りに旅行など短い夏を精一杯楽しもうと躍起になって予定を埋めていたことを思い出します。

そんな夏の思い出の中でも思い切ったことに挑戦したなと今でもはっきり思い出すことがあります。友人にスカイダイビングにしつこく誘われて、遂に空を飛んだのです。元々興味がなかったかと言われれば多少はあったのかも知れませんが、テレビ等で映像を見る限りとても恐ろしい経験だと思い、自分には縁の無い世界だと思っていました。しかし、友人に上手にそそのかされて、腹をくくったことを鮮明に覚えています。今から初めての飛行体験について書きたいと思います。

さすがに免許がなく1人では飛べないため、インストラクターを背負って飛ぶタンデムダイブに挑戦しました。高度は14,000ft（約4200m）。富士山を遥か下方に見下ろす高さからの落下、飛行場からダイバーを見上げてみるとわずかに黒い点にしか見えない高度です。

しかし、彼らは何十、何百と飛んでいるプロ。知識も豊富で、不安点を相談しても「大丈夫だ、俺に任せておけ」と頼もしい返答が返ってきます。飛ぶ前に地上で不安を感じさせないように楽しく場を盛り上げてくれたのも彼らです。

ハーネスで体をがっちり固定してもらい、飛行機に乗り込みます。小さい10人乗り程度のプロペラ機で、驚くことに搭乗口ドアはプラスチック製。今日は暑いからとエアコン代わりにそのドアを開けたまま高度を上げていきます。夏の軽装だったのに高度が高くなっても寒さを感じなかったのは緊張のせいだと思っています。

さて、機内で最後の意思確認、ハーネスの再確認が全て終わるころ14,000ftに到達しました。遂にダイブです。足がすくんでしまったらどうしよう。などと考えておりましたが、まったく杞憂でした。そんなことをグズグズ考える時間をインストラクターは与えてくれません。まるでゴミがゴミ箱に捨てられるかの如く、淡々と身を空へ投げさせられます。全ては彼らにまな板の上の鯉となって身を任せればよいだけでした。彼にぐいぐい押され搭乗口に腰掛けます。するとすぐに彼らのタイミングでカウントダウンが始まり、心の準備ができぬままあっという間に空を飛んでいました。

パラシュートが開くまでのおよそ1分間はすごく不思議な体験でした。回転しながら落下を始め、安定飛行に入ったら両手両足を広げます。体は凄まじい風圧を受けているのですが、不思議と落下しているという感覚が無く、正に空に浮いている感覚と言ったほうが正しいかもわかりません。（後で調べてみたのですが、落下中は200km/hの速さで落下しているそうです。）目下には森だらけのミシガンが見えます。横には雲、そしてどこまでも続く青い空と地平線、ポツポツと街も点在しているのも見えました。本当にミシガンはまっ平らで、どこまでも緑が続く美しい場所だと改めて認識させられます。

美しい緑と青の景色を楽しんでいるうちにパラシュートが開き遊覧飛行に入ります。パラシュートを操作して右へ左へ、低めの高度から引き続き景色をじっくり眺めて数分間のフライトは終了です。着陸後はとにかくあの高さから飛んだ自分の勇気を誇りに思いました。と同時に無事に帰ってこれたことに安心してどっと疲れを感じたことを覚えています。その後皆で飲んだ1st飛行記念のビールは忘れません。最高においしかったです。実はあれからもう1回飛んでいるのですが、期待通り上記に述べたような素晴らしい体験となりました。

敷居の高いスポーツであることに間違いないですが、凄まじい非日常感を感じることができるので興味がある方は是非恐れずに飛んでみてください。自分が持っている勇気を自分自身がいかに過小評価していたかを気づかされる忘れられない体験となるはずです。

次のバトンは友人のペドロ・サンブラノさんへお渡しします。

JBSDイベント報告

JBSD 商工部会・JAPIA・JPMorgan Chase 銀行共催

外国為替セミナー

去る5月2日、JBSD商工部会・JAPIA・JPMorgan Chase銀行共催により外国為替セミナーをLivonia Marriott Hotelにおいて本年も開催しました。

講師は、JPMorgan Chase銀行東京支店の市場調査本部長、マネジング・ディレクターの佐々木融氏で、2018年の経済動向、為替動向の見通しについて講演が行われました。佐々木氏はロイターの外国為替フォーラムのコラムニストでもあり、同氏によるセミナーは2013年に初回を実施して以来、本年で6回目となります。講演項目は以下の通りです。

本セミナーに関するお問合せ先:
N. Alex Hara
Tel: 937-449-8834
E-mail: n.alex.hara@jpmorgan.com

全体概況

- J.P. モルガンのGDP 成長率予想 – 引き続き高めの成長を予想
- J.P. モルガンの金利予想: 各国が金融政策正常化に向けて動き出す
- J.P. モルガンの為替・商品・株価予想 – 目先はドル安・円安・クロス円上昇を予想

Agenda

米ドル: 2017年に続き、2018年も最弱通貨となるのか?

- ドル/ 円相場短期見通し: 日米金利差とUSD/JPY の相関が戻り始める
- 円安を支えるフロー : アベノミクス終焉でも持続的な円高とはならないと見る理由
- 円は歴史的に割安 (日経平均とUSD/JPY の相関が崩れた背景) だが …
- 1930年代の教訓 – 長期的には悪い円安に繋がっていく可能性

Michigan Financial Companies 主催

ファイナンシャル セミナー

去る5月25日 (金)、ミシガン・ファイナンシャル・カンパニーズのコックス章子氏をお迎えし、ファイナンシャルセミナーを実施しました。従業員と雇用主双方の観点から、英語による資料の内容を、日本語にて解説していただきました。講演項目は以下の通りです。

本セミナーに関するお問合せ先:
コックス　章子 (Akiko Cox)
Tel: 248-663-4769
E-mail: acox@michiganfinancial.com

- 2017年の市場総括
- 2018年の市場予測
- 感情が及ぼす投資への影響
- 投資についての基礎知識
- 401K に関する、雇用主側の留意点
- 401Kの平均貯蓄額、コントリビューションとマッチングのパーセンテージの平均
- ターゲットデートファンドとは?
- リタイアメントに向けての注意事項
- 物価の変動、何の値段が高騰しているのか?
- 老後の資金のための生命保険の利用例

青年委員会主催

2018デトロイト再発見ツアー（春）開催！

『デトロイト』と聞いて、皆さんは何をイメージされますか？ アメリカ自動車産業発祥の地？ 音楽の街？ それとも全米で1,2を争う犯罪多発エリア？ おそらくまだまだ負のイメージが強く、デトロイトへ近づくことを躊躇されている方も多数いらっしゃることでしょう。

このツアーはそんな皆様にデトロイトの現況を肌で感じていただこうという思いからスタートして、今回で9回目の開催となりました。デトロイト在住の敏腕ガイドBobさん案内のもと、博物館や美術館、歴史的建造物が集まるミッドタウン・ダウンタウンの【光エリア】、そしてデトロイトの負の代名詞となっている廃墟が点在するダウンタウン郊外の【影エリア】をバスで巡りました。

午後は、コニーアイランド1号店でデトロイトのソウルフードであるチリドッグを堪能したあと、貸切クルーズに乗船し、リバークルーズへ出発しました。ヘンリー・フォードの起点となる船のエンジン整備場、米国最大規模を誇るヨットクラブ、川から見上げるアンバサダーブリッジやカナダウィンザー沿岸等、陸路からは見ることができない贅沢な景色を楽しみました。

今回のツアーを通じて、改めてデトロイトの歴史と魅力、そしてデトロイトの今を、直に感じていただけた一日になったのではないでしょうか？

（青年委員会: 吉岡・黒崎・鈴木・花家・佐藤）

デトロイトりんご会

2018年度定例総会報告

去る5月19日（土）ノバイ公立学校区メドウズ小学校にてデトロイトりんご会2018年度定例総会が、父母会と合同で開催されました。来賓として在デトロイト日本国総領事館加藤領事、JBSD 藤田会長よりご挨拶を賜った後、宮本学校長が挨拶をさせて頂きました。当日の総会出席者数は134名、委任状数は388枚で、合計522名となり、会則に則り総会は成立し、以下の通り議題が進行しました。

1. **2017年度会計報告・2018年度予算報告（報告案件）**
2. **2018年度理事選任（承認案件: 承認）**
3. **新体制紹介**

デトロイトりんご会では、英語環境と日本語環境の両方に触れるお子様の将来への可能性をより大きくしていくために、「日本の教育を日本語で提供する」だけではなく、「将来、国際社会で活躍できる子どもたちを育てる教育を提供する」ことも目標に掲げ活動しており、数々のボランティアにより支えられております。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。引き続き、この学校の目的や活動に対するご理解を頂き、子どもたちのために更なるご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

デトロイトりんご会補習授業校・2018年度理事会名簿

藤本　　裕	Nissan North America, Inc.
鈴木　卓哉	Toyoda Gosei North America Corporation
上野　正人	DENSO International America, Inc.
宇賀神博行	Yazaki North America, Inc.
刑部　太郎	Toyota Motor North America, Inc.

（りんご会理事長　藤本）

イベント情報

注：掲載のイベント情報に関しては、内容が変更される場合がありますので、必ずイベント主催者に確認して下さい。
また、掲載している内容に関し、いかなるトラブルが生じても、JBSDは一切責任を負いませんので予めご了承下さい。

特別イベント

トラバースシティ・チェリー・フェスティバル
National Cherry Festival
Traverse City
6月30日（土）–7月7日（土）
www.cherryfestival.org
毎年恒例のチェリー・フェスティバルは、ミシガン州北部のチェリーの産地として知られるトラバース・シティにて行われる。湖岸で開催されるエア・ショーを始め、パレードや音楽ショーを楽しむことができ、チェリーの収穫を祝う。

グリーンフィールド・ビレッジ サルー・トゥ・アメリカ
Salute to America
Greenfield Village/Henry Ford Museum, Dearborn
6月30日（土）–7月1日（日），
7月3日（火）–4日（水）6:00pm– 10:00pm
www.thehenryford.org/salute
グリーンフィールド・ビレッジ内の屋外フィールドにて行われるデトロイト・シンフォニー・オーケストラも参加するジョイントコンサート（雨天決行）や花火大会。レジャーシートや椅子などを持って行こう。

ミシガン・エルビス・フェスト
Michigan Elvisfest
Riverside Park, Depot Town, Ypsilanti
7月6日（金）–7日（土）
金：　5:00pm–12:00am
土：　12:00pm–12:00am
料金：　金：$20・土：$40（前売り）
当日＋$5・12歳以下無料
www.mielvisfest.org
米国ロックンロールのキング、故エルビス・プレスリーのトリビュート・アーティストが繰り広げる、夏のコンサート。エルビスファン必見。家族でも楽しめる。

アート・イン・ザ・パーク
Art in the Park
Plymouth, MI
7月13日（金）–15日（日）
金：　11:00am–8:00pm
土：　10:00am–7:00pm
日：　10:00am–5:00pm
問合わせ：734-454-1314
artinthepark.com
プリムスで行われるアートフェア。400以上の絵画、彫刻、陶器、ジュエリーなど様々な工芸品、美術品が大集合。キッズエリアも充実している。

ラベンダーフェスティバル
Michigan Lavender Fest
Blake's Orchard & Cider Mill, Armada
7月13日（金）–15（日）
10:00am–5:00pm
料金：　$7（12歳未満無料– ワークショップ、クラスなどは入場料に含まれる ※有料クラスあり）
michiganlavenderfestival.net
ラベンダーに関する商品が購入できるほか、ラベンダーに関するクラスやワークショップなども開催。ラベンダーの香りに包まれる空間を楽しんで見ては。

アナーバー・サマー・アートフェア
Ann Arbor Summer Art Fair
Down Town, Ann Arbor
7月19日（木）–22日（日）
木–土：　10:00am–9:00pm
日：　12:00pm–6:00pm
www.theguild.org
絵画から陶器、ジュエリー、彫刻、フォトグラフィ、ガラス細工、木工品とアートというアートが全国から集まる全米でも有数の規模を誇るアートフェア。毎年50万人を超える来場者が。

コンクール・ド・エレガンス
Concours d'Elegance of America
The Inn at St. John's, Plymouth
7月29（日）10:00am–4:30pm
料金：　$35（駐車料金含む）
12歳以下は大人同伴で無料
www.concoursusa.org
毎年恒例のアンティーク、クラッシックカー・コレクション展で、200を超えるクラッシックカーが展示される。

2018 Detroit Tigers ホームゲーム スケジュール

デトロイト コメリカパーク
detroit.tigers.mlb.com

7月
対 Rangers
7月5日（木）–8日（日）
対 Red Sox
7月20日（金）– 22日（日）
対 Indians
7月27日（金）– 29日（日）
対 Reds
7月31日（火）– 8月1日（水）

今後のイベント

Little Caesars Arena
www.olympiaentertainment.com
- 8月28日　Taylor Swift
- 9月15日–16日　Bruno Mars
- 9月30日　Maroon5
- 10月9日　Game of Thrones Live Concert

7月のデトロイト近郊花火大会情報は本誌6月号で紹介していますのでそちらをご覧ください。

編集委員の独り言

先月、子供が通っている学校で、"Show and Tell"という授業がありました。

Show and Tellとは、KindergartenとかElementary Schoolの低学年の子供が、クラスメートの前で発表する教育科目の一つのことです。家から自分の好きな物や、自慢したい物を持って行き、人前での話し方や説明の仕方を練習するのを目的に行われており、アメリカでは一般的な授業のようです。

子供も自分の好きなおもちゃを一生懸命に選んで持って行きました。ただ、一番好きなおもちゃを持ってくるように言われたのですが、持って行ったおもちゃは、一番好きなものではありませんでした。理由を聞いてみると、一番好きなおもちゃを持って行き、落として壊したり、なくなってしまうのがいやだからとのことでした。

本人がどんな基準でおもちゃを選んだのかは定かではありませんが、クラスメートや先生の前で無事に紹介することはできたそうです。かなり小さなころから、人前で話す練習をさせるとは、さすがアメリカの教育だと感心するとともに驚かされもしました。　K.S.

デトロイトりんご会補習授業校 **講師募集中！**

デトロイトりんご会補習授業校では、明るく元気で子供大好き、やる気溢れる講師を募集しています。
詳細は **www.jsd.org/teacherwanted** をご覧ください。
※QRコード読み取り可能な携帯電話で左記コードを読み取るとりんご会ウェブサイトへジャンプします

Japan Business Society of Detroit
42400 Grand River Ave.
Suite 202, Novi, MI 48375

家族で読むViews

今月のトピック

• 特別寄稿:
日本の高度グローバル人材育成に向けて 1–2
• リレー随筆:ミシガン飛行体験記 4
• デトロイト再発見ツアー報告 6

Views views@jbsd.org(編集部)

皆様からのご意見、ご感想をお待ちしていますのでお気軽にお寄せ下さい。投稿も大歓迎です。

www.jbsd.orgでもViewsをご覧いただけます。

今後のJBSD行事予定

July 7月

青年委員会主催
トラバースシティバスツアー
日　時: 7月8日 (日)
5:45am (集合)、6:00am (出発)
場　所: JBSD事務所裏駐車場

スポーツ部会主催
JBSD ゴルフ大会
日　時: 7月15日 (日)
7:00am 受付開始
場　所: Farmington Hills Golf Club

August 8月

スポーツ部会主催
JBSD テニスイベント
日　時: 8月26日 (日) 9:30am 受付開始
10:15am–12:15pm レッスン
12:45pm–6:30pmトーナメント
場　所: Franklin Racquet Club

JBSD 基金
ファンドレイジング ゴルフ大会
日　時: 8月30日 (木) 9:30am 受付開始
11:00amショットガン (Tee-off)
場　所: Indianwood Golf and Country Club

お申し込みについてはJBSD事務局ウェブサイト (jbsd.org) をご確認ください

JSDウィメンズクラブ 会員&ボランティア募集中!!

サークル活動を通しての新しい出会い
女声コーラス同好会トリリアム • コントラクトブリッジ(カードゲーム)を楽しむブリッジ同好会 • お母さんと小さなお子さまのためのカンガルークラブ • さまざまな日本の文化を体験する日本文化に親しむ会

日本文化を紹介するボランティア活動
茶の湯・琴・折り紙・紙芝居・書道・浴衣着付け等

貴女もより充実したミシガン生活をスタートしませんか。
クラブの運営をお手伝いしてくださる運営委員も募集中です。

問合わせ: jsdwomensclub@hotmail.com • www.jsdwomensclub.org

Japan Society of Detroit Women's Club

事務局長だより

昨年11月にDIA (デトロイト美術館) に日本ギャラリーを開設し、大規模な日本文化紹介活動であるJCDイベントをDIAと共催して以来、同館との強い協力関係を築いてきましたが、先月6月12日 (火) には再び共催による特別イベントを実施しました。会場は同館のオーディトリアムならびにグレート・ホールを使用し、午前中前半は日米美術を通した文化交流に関するパネル討論会、そして後半には、三笠宮彬子女王殿下による特別講演が行われ、会場を訪れた大勢の聴衆からは日本美術への関心の高さがうかがわれました。

この日、同館グレート・ホールでは、日本からお招きした手ぬぐい師の川上千尋氏、市松人形師の藤村光環氏の実演があったほか、Detroit Children's Museum (デトロイト児童博物館) に保管されていた日本からの親善人形が展示され、日本よりそのペアとなる男子人形が藤村氏よりDIAに寄贈される初披露の会もありましたが、こちらの会場でも、今回多くのボランティアの方々によるご協力があり、ブースの説明員、披露会の通訳など、笑顔で文化交流のお手伝いをいただくことができました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今回参加された多くの日米の人々は、アートが繋げるミシガンと日本の強い絆を感じられたことと思います。